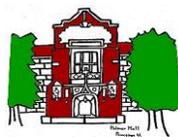


なかま



プリンス頓日本語学校
平成27年度
No. 23
平成27年10月25日

授業参観・懇談会Ⅱ



授業参観・学級懇談会が終了しました。ご参会いただきました保護者の皆さん、ありがとうございます。後半の先週は、小学1・2年生、5・6年生で実施されました。写真は1年生全員参加の『くじらぐも』の音読。授業参観では「くじらぐもさんへの手紙」を発表していました。入学後半年たったお子さんたちの成長をご覧いただけただけではないでしょうか。2年生では「漢字のいろいろな読み方『川上』は川の上(流)、『川下』は川の下(流)。類推し考えながら学んでいました。『下山』の意味には少々手を焼いていたようですが、漢字って面白いね、ですね。5年生は俳句。川柳との違いに気づいたり、『梅一輪 一輪ほどの()』等の句の()にそれぞれ自分の言葉を入れたりして、考えながら学んでいました。6年生は宮沢賢治の『やまなし』。何とも不思議な教材ですが、子どもたちがそれぞれに感じたことを朗読で表現していきます。◆懇談会では、「日本語学校に来るのを楽しみながら学んでいる」「現地校でのストレスを日曜日に解消している」「日本語学校で友達が増えた」等々うれしい意見が多くありました。反面、「宿題になかなか取り組まない」「読み聞かせは好きなのだが自分ではなかなか読もうとしない」等の悩みも。◆一般に家庭学習を定着させるには、勉強する時間を決めて取り組ませてリズムを作ってあげたり、道具の準備が煩わしくない、取り組みやすい勉強から始めたりすることが効果的と言われています。また、子どもたちはいくつになっても読み聞かせが好きようです。以前国内の学校で、小学校での読み聞かせボランティアの皆さんに、中学校でも読み聞かせを実施していただきましたが、生徒たちは思いのほか熱中し、その間は水を打ったように静かに集中していました。低学年の子どもたちには、一度読んだ後、もう一

度、今度は間違った情報(登場人物の名前や場所など)を入れて、間違いを指摘させながら読んであげるアニメーションの『ダウトを探せ』という方法も面白いかもしれません。「今度はお母さんに読んで聞かせてね。」と子どもに読んでもらうこともいいですね。『ダウトを探せ』などをした後だと、案外子どもたちも楽しんで読んでくれるかもしれません。4月からの読書調査では147冊も読んだ1年生がいたことも報告されていました。◆何人かのお子さんをお持ちの方からは、「親の力の入れ具合でこんなにも子どもの力が変わるのかと驚きました。」というお話がありました。そして続けて「やはりコツコツと積み重ねる勉強が、後々になって効いてきますね。」限られた環境の中での日本語習得、国語力の育成を図ることになりますが、ご苦労・お悩みも多いことと思います。何かありましたら担任にご相談ください。一緒に考えていきましょう。

秋祭り

◆25日は秋祭りです。

実施に当たり、係の皆さんにはご苦労をいただき、ありがとうございます。平日オフィスにも再三にわたって訪れていただき、長い時間と多くの人の協力で実施する秋祭り。それぞれの保護者の皆さんにも、ご協力をいただき感謝いたします。授業中での実施のため、子どもたちの参加は限られたものとなりますが、本企画が少しでも子どもたちにとっても保護者の皆さんにとっても、本校への更なる愛着と保護者の皆さん相互の更なる信頼と協力の契機となつていただくことを願っています。



◆セキュリティについて

父母会の皆様のご協力で、当日のセキュリティ強化が図られています。再度、当日の出入口の確認をしていただくとともに、これを機にネームタグの着用の徹底をお願いします。

秋祭り「家庭の味」購入時間(変更がありました)

ADULT/HIGH	12:00~12:30	小1・プリ小1	13:30~13:40
中1~3、高A・B、プ中	12:30~13:00	小2・プリ小低①	13:40~13:50
幼稚部年長 ばら	13:00~13:30	JASL	13:50~14:00
幼稚部年中 ゆり		小3・プリ小低②	14:00~14:10
幼稚部年少 さくら		小4・プ小高①	14:10~14:20
		小5・小6・プリ小高②	14:20~14:30